



共通テストまで残り45日です。3年生は、ここから受験本番まで、やるべきことを最後までやり続ける平常心が求められます。学習の積み重ねに対する成績の上昇は、階段状にアップしていきとされています。学習の成果が、成績上昇として現れるまでにタイムラグがあります。つまり、今までのがんばりの成果が現れるのは、これからなのです。「やるべきことをやれば最後まで伸びる」と信じて、第一志望合格に向かって強気で進んでいってください。また、共通テストに向け、今のうちから生活リズムを整えましょう。特に、受験勉強中に迎える年末・年始で生活リズムを崩さないように気をつけること。また、受験本番までは、スマホや漫画を控えることは絶対です！ 集中力を高めていきましょう！！

1・2年生は、ベネッセ模試が返却され、自分の学習状況を確認する時です。模試で間違えた問題は、自分の「伸びしろ」です。今から冬休みにかけてじっくり時間をかけて復習しましょう。1月中旬には、またベネッセ模試がありますよ。

## ●大学入試トピックス 2022年度 大学入学共通テスト出願状況と模試動向

① 大学入学共通テスト出願状況 (駿台予備校 HP の記事から抜粋)  
10月7日に大学入学共通テスト(以下、共テ)の出願が締め切られた。大学入試センターの集計によると、10月7日17時現在で受け付けた志願者数は501,981人で、前年度の受付最終日17時現在と比べ、12,670人(約2.5%)減少している。駿台では最終的な確定志願者数は約53万人前後とわずかだが前年度より減少して、4年連続減少すると予想している。なお、確定志願者数については12月上旬に発表される予定です。

	出願状況(受付最終日17時現在)				最終出願者数			
	2022年度	2021年度	増減数	増減率	2022年度(駿台予想)	2021年度	増減数	増減率
出願者数	501,981人	514,651人	-12,670人	-2.5%	530,000人	535,245人	-5,245人	-1.0%
高校等卒業見込者	433,491人	440,555人	-7,064人	-1.6%	448,000人	449,795人	-1,795人	-0.4%
高校卒業者等	68,490人	74,096人	-5,606人	-7.6%	82,000人	85,450人	-3,450人	-4.0%

② 第1回駿台・ベネッセ大学入学共通テスト模試(9月実施)志望動向 (ベネッセハイスchoolオンラインの記事から作成)  
国公立大全体の志望者数は対前年度指数100と前年並。入試難易度別に志望者数の対前年指数をみると、難関国立大全体で103、ブロック大(広島大・岡山大など)全体で101、その他の国公立大が99と、入試難易度の高い大学群ほど志願者が増加している。私立大全体の志願者数は対前年指数99と前年並。入試方式別に見ると、一般方式の対前年指数95、共テ方式の対前年指数が108と、共テ方式の志望者数が増加している。受験のための移動を避けようとする動きが背景にあると考えられる。

学問系統	模試の結果でみられる志願者数の動向
人文科学	国公立大、私立大ともに前年並。
語学	国公立大はやや減少。私立大は減少。国公立大、私立大ともに英米語が減少しており、昨年に引き続きコロナ禍で国際交流の機会が制限されていることも要因と考えられる。
法学	国公立大、私立大ともに志願者数やや増加
経済・経営・商学	国公立大、私立大ともに志願者数は前年並。
社会学	国公立大はやや減少。私立大は前年並。観光学系統は、国公立大がやや減少、私立大が減少しており、昨年度に引き続き、コロナ禍の影響が考えられる。
国際関係学	国公立大は減少、私立大は前年並。昨年に引き続きコロナ禍で国際交流の機会が制限されていることも要因と考えられる。
教員養成教育学	国公立大の志願者数はやや減少、私立大は前年並。
生活科学	国公立大はやや減少。私立大は前年並
保健衛生学	国公立大、私立大とも前年並。
医学	国公立大はやや増加、私立大はやや減少。国公立大では、昨年度に続き、安全志向の緩和がみられる。
歯学	国公立大は増加、私立大はやや増加。
薬学	国公立大は増加、私立大は前年並。ワクチン接種で注目が集まったことや、資格志向の高まりの影響が考えられる。
農・水産学	国公立大、私立大ともにやや増加。
理学	国公立大、私立大ともに前年並。
工学	国公立大、私立大ともに前年並。特に情報工学系統の人气が継続している。

## ●「東大茶話会」実施報告

11月11日(木)に東京大学に通う本校卒業生4名とのオンライン茶話会を実施し高校1、2年生が参加しました。まず全体に対して、東大を目指したきっかけや大学生活に加え、高校時代の勉強のことについて話をしてもらい、その後は文系・理系の志望に分かれ個別の相談会を行いました。個別相談会では各教科の勉強方法や東大2次試験の戦略など細かいことも聞くことができ、今後の学習に大いに活かされるはずですよ。

東京大学ではレベルの高い学友とともに充実した大学生活を送っているようでした。高校3年次に平日9時間、休日14時間を勉強していたという先輩もおり、最難関の大学を目指すことの意義や困難を十分に感じることができました。

先輩に続けるよう、仲間とともに頑張れ慶進生！



## ●先輩の合格体験記 今月は、昨年先輩方の「共通テスト」直前の心境を掲載します。

<b>広島大学理学部</b> 学校に行かない日は毎日同じように勉強して無機質だったので、前日以外はあまり緊張しませんでした。前日はよく眠れませんでした、本番は友人と談笑して模試のようにリラックスできました。	<b>千葉大学国際教養学部</b> 直前期に得意科目で悪い点を取ったので不安でした。前々日に簡単な問題を解いて自信をつけました。千葉大独自の制度により、英検の結果で英語が満点換算になることが、精神安定剤になりました。	<b>山口大学医学部</b> あまり実感なかったけど、なぜか涙が出て微熱が出たり、お腹を壊したりして大変だった。受験は何らかのハプニングがおこると思った方が良い。1週間前は復習しかなかった。
<b>九州大学工学部</b> 本番には、良かった模試の成績表を持っていき、心の中でマウントをとっていました。試験中は、目の前の問題に全力で集中していて、ドキドキする余裕すらなかったです。本番といえども模試と何ら変わりません。	<b>京都大学文学部</b> 1週間前からひたすら各予備校が出しているバック問題を解いていました。緊張する性格ですが、緊張のしすぎはよくないと言いつつも気持ちを落ち着かせました。直前は自分のやれることをしっかりやろうという気持ちを作っていました。	<b>岡山大学工学部</b> 1週間前は、もうこれだけやったんだからと勝手に理由をつけて、逃げてしまった時期でした。本番は、直前まで人生がかかっていると緊張していましたが、始まってみると模試と同じ感覚で、気楽に受験できました。

## ●共通テストまであと1ヶ月半~準備することは?

- ① 受験票の確認と準備  
12月中旬以降に、大学入学共通テストの受験票が学校に届きます。2学期の終業式までに、受験のための説明会を開き、そのときに配布します。  
◎ 受験票  
◎ 写真票 → 写真を貼り、試験当日、受験会場に持参する。  
◎ 成績請求票 → 国公立大学や共通テスト利用の私立大学を出願するときに使います。それまで大事に保管してください。  
氏名や生年月日が間違っているときは、再発行の手続きを各自でしてください。(受験案内参照)

- ② 腕時計の準備  
試験会場には時計がないと思っておくこと。仮にあったとしても、自分の席から見えないかもしれません。自分の時計を持っておく必要があります。スマホは机に出すことができません。通信機能のある腕時計は絶対にいけません。カンニングとみなされ、受験資格を失います。カチカチと音の出るものや大きい置き時計は迷惑になるのでやめましょう。時刻を見るだけのシンプルな機能の腕時計を用意してください。

- ③ 受験会場の下見  
受験票に、受験会場が記載されています。(例年は山口大学工学部)冬休みの間に一度、当日使う交通手段で会場に行ってみて、どのくらい時間がかかるか計っておきましょう。車で送ってもらう場合は、渋滞や事故の危険性も考慮し、充分な余裕をもって到着できるように考えておきましょう。雪が降ることも考えられます(山口大学工学部は坂の途中!)。雪が降ったらどうするか、ご家族で相談しておいてください。

- ④ 生活リズムを整える  
冬休みに夜型生活にならないよう、「受験の日に起きる時間」に起きる生活を心がけてください。受験会場の下見をして、当日起きる時間を決め、その日にスッキリ起きられるように毎日同じ時間に起きましょう。

☆新型コロナウイルス感染症予防対策について(大学入試センターHPより)  
共通テスト受験に当たっての具体的な感染症予防対策は12月15日(水)までに送付する受験票等に同封の「受験上の注意」において明示します。また、大学入試センターのホームページにおいても情報を提供しますので確認するようにしてください。  
なお、試験場内では、常にマスクを正しく着用(鼻と口の両方を確実に覆う)してください。マスクを正しく着用せずに受験することはできません。また、フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。

## ●国公立大 願書取り寄せ

国公立大学の募集要項の発表と願書の取り寄せ開始は、12月中旬までに行われます。募集要項は年内までに入手しておくことと安心です。ただ、受験大学が、共通テスト結果次第で変わる可能性があります。ですので、無駄になるのを覚悟の上で、受験する可能性のある全ての大学の願書を取り寄せておくことをオススメします。

## ●私大の出願開始

私立大学の一般選抜の出願時期は12月下旬から1月下旬の間が多いです。年が明けると共通テストの受験など何かとバタバタするため、早く受験校を決めて、出願期間が始まったらすぐに出願を済ませることをオススメします。出願の際、高校が発行する調査書が必要になります。「一般選抜連絡票」を期限内に担任に提出し、冬休み中に、調査書を受け取るようにしましょう。(調査書作成には時間がかかります。注意してください。)また、何校か受験する場合、出願締め切り、試験、合格発表、入学金納付締め切りなどのスケジュール管理が重要になります。

## 12月の進学スケジュール

- 4日(土) GTEC (I II AS全 I IIG 希)
- 10日(金) 小論文模試 (I II AS)
- 14日(火) 大学訪問 (I A)
- 16日(木)・17日(金) 大学入学共通テスト演習 (III AS)
- 21日(火)~23日(木) 保護者会
- 24日(金) 終業式、成績配付
- 27日(月) テーマ発表会 (I S)
- 日時未定 共通テスト受験票配付&説明会(III)